

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永 佳史

財団法人生涯学習振興財団は、「生涯学習会館」を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて、教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、30年余の歴史を刻んできました。

法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。

本財団の主たる目的は次の三つです。

(一) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催、
(二) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業。

財団通信

発行所
〒832-0814
福岡県柳川市三橋町垂見18-2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452
FAX 0944-72-1803
発行人 理事長：沖永佳史
編集人 事務局長：井上正明



生涯学習会館

「(三) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援。」を公益目的事業として、活動することとしています。

このように、全国規模での高校生・大学生の書道や美術等芸術に対する興味・関心を高める事業の展開、さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。

これまでも、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力をしておりますので、今後ともよろしくご支援いただきますようお願いいたします。



筑南ジュニア美術展
発足して31回目を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画、習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開始

公益事業紹介
高校生小論文コンクール
次世代人材の育成をめざし、毎年高校生対象に高校生小論文コンクール事業を行っています。5月に募集し、10月末を締切りとし、その選考結果は元日の読売新聞西日本本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行しています。共催読売新聞西部本社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。

基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年二十二回を迎えますが、応募は、全国から約1万4千を越える応募をいただいています。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永荘一博士の次世代の若者に対する熱い思いを「熱き夢」と題した彫像に託し「沖永荘一博士大賞」を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。



学習クラブの活動
(大牟田地区の学習クラブ)
財団施設を連絡会議の場(準備会・検討会・反省会など)として、発表会を帝京大学福岡キャンパスとの交流を兼ねて大学祭(帝京祭)会場を主な発表の場とする大牟田地区の学習クラブです。毎年人気のクラブとなっています。

【柳川】
ちりめん工芸
フラダンス
グラウンドゴルフ
書道
謡曲
英会話



始し、9月初旬に締切り、審査ののち、十月の中旬に入賞者(二部代表者)の参加の下で、盛大な表彰式を行っています。昨年の応募状況は約8千点を越えており、過去最高となりました。また、特別理事賞をはじめ各入賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後、優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。

※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。相談は財団事務局へ



帝京大学の公開講座の実施
大学の社会貢献の一環として、帝京大学福岡医療技術学部から専門を生かした公開講座を財団会館を使って年間計画の下で実施しています。高齢化の時代を迎えて、一般教養のほかに健康問題をテーマとしたものが行われています。



英会話・絵画教室(小中学生)
毎週土曜日を使って、英会話、絵画などの教室を、ALT先生の指導の下で開設しています。

令和元年度 第21回高校生小論文コンクール表彰式

令和元年度高校生小論文コンクール表彰式は一月二十六日(日)午後三時から、福岡市博多区のANAクラウンプラザホテル2Fシャンパーニュで、財団理事、評議員、福岡県教育委員会、帝京大学関係者、共催の読売新聞西部本社出席のもとで開催されました。

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集する当コンクールは、おかげさまで21回目を迎えました。今回は全国47都道府県から1万4千点を超える作品を応募していただき、中身の濃い、若さ溢れる高校生の大志が届きました。熱い思いを論文に込めて応募してくださった高校生の皆さんをはじめ、ご指導いただきました先生方、審査委員の皆様、そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々に心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、当財団の初代理事長である沖永莊一博士が提唱したものです。自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どのような将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永莊一博士記念大賞(最優秀賞)に、米沢興譲館高等学校の佐藤詩央理さん、優秀賞に北九州工業高等学校の生駒凱意さん、読売新聞西部本社賞に鎌倉女学院高等学校の吉田理香さんが受賞されました。また、グループ部門では、最優秀賞に出雲西高等学校2年の5名の皆さん、優秀賞に錦江湾高等学校3年の6名の皆さん、読売新聞西部本社賞に三池高等学校1年の5名の皆さんが受賞されました。特に、今回のそれぞれの受賞作品を見ますと、身近にある題材を取り上げて、独自の視点から課題解決のために創意工夫しながら実践している内容が多く見られました。

また、今回優秀学校賞を受賞されました東海大学菅生高等学校、神戸星城高等学校、ありあけ新世高等学校、延岡工業高等学校の皆様方には当コンクールに積極的かつ継続的にご支援いただきましたことに改めて感謝申し上げます。



読売新聞西部本社賞
吉田 理香 さん



優秀賞
生駒 凱意 さん



沖永博士記念大賞
佐藤 詩央理 さん



生涯学習振興財団
理事長
沖永 佳史 氏



読売新聞西部本社
会長
中井 一平 氏



グループ部門 最優秀賞
学校法人 永島学園
出雲西高等学校



優秀学校賞
宮崎県立 延岡工業高等学校
黒田 教諭



優秀学校賞
福岡県立 ありあけ新世高等学校
葉玉 校長



優秀学校賞
学校法人 菅生学園 東海大学 菅生高等学校
峰岸 校長



グループ部門 優秀賞
鹿児島県立
錦江湾高等学校



グループ部門 読売新聞西部本社賞
福岡県立
三池高等学校



表彰式を終えて受賞者全員で記念写真

令和元年度 事業報告

令和1年4月～令和2年3月

月	日	事業項目
4	9	ゆめ夢クラブ 開講 (英会話・美術) 毎週土曜日実施
	8	生涯学習クラブ 開講 (書道、謡曲、縮緬布工芸、グラウンドゴルフ、フラダンス) 毎週実施
5		筑南ジュニア美術展案内状発送準備 初旬
		高校生小論文コンクール案内準備 中旬
	10	会計監査
6		大牟田地区学習クラブ会員登録案内及び登録 中旬 (生涯学習振興財団会館)
		高校生小論文コンクール案内発送・高校訪問準備 下旬
	26	理事会 13時～ 於) 生涯学習会館 (財団通信 No.74号発行)
7		高校生小論文コンクール案内 (高校訪問) 以降～
	15	評議員会 (日) 14時～ 於) 生涯学習会館
		筑南ジュニア美術展案内状発送・教育委員会訪問 中旬
	21	公開講座 第一講座:「入院検査にかかるお金の話」 講師: 信太圭一 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
8	30	令和元年度小論文指導者研修会 於) 生涯学習会館 大研修室他 実践発表・協議 (日) 9:30～12:30
	8	公開講座 第二講座:「知って得する心臓教室」 講師: 吉村和代 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	25	公開講座 第三講座:「寄り添～そばに在ることのバフフルさと実践」 講師: 青木芳恵 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	29	公開講座 第四講座:「あらい不思議? な脳機能」 講師: 佐藤仁宣 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	31	公開講座 第五講座:「命の話」 講師: 坂本貴子 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
9	7	公開講座 第六講座:「虚血性心疾患って何」 講師: 野村修平 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	6	筑南ジュニア美術展応募作品締切
10	14	筑南ジュニア美術展応募作品審査
	13	筑南ジュニア美術展作品展 (表彰式 10月13日) (応募状況 絵画2,900点 習字5,128点 計 8,028点)
	19	学習クラブ (大牟田地区) 作品展 (帝京祭協賛日～20日) 会場 帝京大学福岡キャンパス特設会場
11	7	公開講座 第七講座:「いつ起こるやもしれない災害について」 講師: 桐野郁子 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	15	公開講座 第八講座:「メンタルの問題とストレスの関係について」 講師: 米元富喜代 (帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
		第21回高校生小論文コンクール予備審査 (第1次から第3次審査) 応募状況 個人 13,844名 グループ900名 総参加数 14,744名、学校数229校
12	8	高校生小論文コンクール最終審査 (会場: 柳川 御花)
	1	高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上 (元旦)
1	26	理事会 (財団通信 No.76 発行) 高校生小論文コンクール表彰式 (会場: ANAクラウンプラザホテル)
	2	高校生小論文コンクール 学校別伝達式 (読売新聞地区版で紙上) 北九州・福岡・鹿児島・熊本 高校生小論文コンクール 優秀賞作品集の作成
3		2/12 福岡県立宇美商業高等学校
		2/18 熊本県立球磨工業高等学校
3		2/20 福岡県立北筑高等学校
		2/25 鹿児島工業高等専門学校
	15	評議員会 14:00～大牟田文化会館
		高校生小論文コンクール 集約・奨励賞作品集の作成 次年度準備

第22回 作品募集 高校生小論文コンクール

第22回 高校生小論文コンクール

作品募集 テーマ「今こそ大志を語れ」

10月31日(土) 締切

賞金10万円

「文字から始まる、自分の夢。」

第31回 作品募集 筑南ジュニア美術展

第31回 筑南ジュニア美術展

作品募集

令和2年度

中三 祈奏和

中三 宰古府都

主催 西日本新聞社

協賛 読売新聞社

協賛企業	(株)よしまる	ミットミスポーツ	(有)オフィスヒロマツ
(株)椛島印刷	さんち家具	(有)アドリブ	福博総合印刷(株)
ふじや事務用品	正龍館	(株)コダマ	(有)田中モーターズ
ハリウッドワールド美容専門学校	柳川商工会議所	東急建設(株)	ご協賛ありがとうございました。 平成30年3月より現在まで